



救急車の適正な利用をお願いします

新型コロナウイルス感染症の影響もあり、救急車の受け入れ先を見つけるまでに長時間を要することで救急車の不足も深刻化しています。緊急性がなく明らかな軽症での救急車の利用により、生命に危険がある重症者のもとへ救急隊員が向かうことができない事態にもなりかねません。119番通報をする前に、「本当に緊急なのか」「救急車が必要なのか」、一度落ち着いて考えてみましょう。医療が「限られた資源」であることを理解し、救急車の適正利用にご協力をお願いします。

その119番
本当に緊急ですか？



こんな救急車の利用はNG! - 救急車不適正利用例 -

下記のような考えで救急車を利用することは避けましょう。緊急性がなく体調が優れないときは、自家用車や交通機関などを利用しての医療機関受診をお願いします。緊急性の高い傷病者にとって、1分1秒が傷病者の今後の日常生活に大きく関わってくる可能性がありますので、救急車を適正に利用しましょう。

救急車は無料だから



優先的に診てもらえる



夜間・休日の診療時間外だった



【実際にあった緊急性が低かった事例】

(出典：総務省消防庁HP 救急車の適時・適切な利用(適正利用)小冊子)

- ・昨日から鼻をかむことでの鼻出血で救急要請
- ・調理中に指先を切り救急要請
- ・入歯を飲み込み、咳・吐き気などないが救急要請

総務省消防庁ホームページでは、救急車の適時・適切な利用の詳しい紹介がありますので、ぜひ右の二次元コードを読み取ってご覧ください。



救急車を本当に必要とする人のために、
皆様のご理解とご協力をお願いします

